



鳥取県民間介護事業者協議会

会 長 谷 口 功

新年、明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、皆様方のご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

さて、介護現場は依然として介護職員不足によるひっ迫で、廃業を選択する事業者も出ています。円安での物価高騰、光熱燃料費等の高止まり、最低賃金の上昇など必要経費はどんどん増して、業績を悪化させています。高市新政権には社会保障の介護分野に力を注ぐとともに、介護職員的大幅な賃金底上げを予算に盛り込んでいただきたいものです。

昨年度の補正予算で介護分野には、1920億円が計上されましたが、全国220万人の介護職員に対して

大幅な不足です。具体策としては、月8万円の賃金アップ(2・1兆円)で他産業との賃金格差が是正されます。介護職の魅力が高まれば人材も確保でき、質の高い介護サービスを提供できる。このような好循環を確信します。

今後、皆様が介護保険を利用される際、多くの介護事業所が存続し、安心してサービスを受けられる社会にするために、鳥取県、各市町村も予算をしっかりと組むことが必要です。介護の魅力発信も大切ですが、事業所の疲弊、職員の離職、廃業は本末転倒。そうなる前に、予算を事業所に充てることを切に望みます。

今年も引き続きご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

鳥取県民間介護事業者協議会

鳥取市古海707-1 TEL0857-30-1696